

歌麿とその時代展

[会期] 2020年2月1日(土)～3月29日(日) ※会期中無休

[主催] パラミタミュージアム [後援] 中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送

[監修] 中右瑛(国際浮世絵学会常任理事) [企画制作] NHKプラネット近畿、E.M.I. ネットワーク



第1章 歌麿とその弟子たち

※会場の都合により作品の一部に変更がある場合があります※

No	絵師	作品名	制作年(和暦) / 制作年(西暦) / 判型 / 縦×横cm
1	喜多川 歌麿	青楼三美人	寛政4-5年頃 / 1792-1793頃 / 錦絵大判 / 37.8×24.6
2	喜多川 歌麿	青楼十二時 亥ノ刻	寛政5-7年頃 / 1793-1795頃 / 錦絵大判 / 37.4×24.9
3	喜多川 歌麿	青楼十二時 寅ノ刻	寛政5-7年頃 / 1793-1795頃 / 錦絵大判 / 38.1×25.0
4	喜多川 歌麿	雪中劉備、孔明を訪れる関羽と張飛	天明後期-寛政前期 / 1789頃 / 錦絵間判二枚続 / 32.0×45.5
5	喜多川 歌麿	高名美人見立 忠臣蔵 初段	寛政6年 / 1794 / 錦絵大判 / 38.0×26.5
6	喜多川 歌麿	高名美人見立 忠臣蔵 十一段目	寛政6年 / 1794 / 錦絵大判 / 37.9×26.0
7	喜多川 歌麿	娘日時計 巳ノ刻	寛政6-8年頃 / 1794-1796頃 / 錦絵大判 / 38.7×25.7
8	喜多川 歌麿	両国橋 橋上の女たち	寛政7-8年頃 / 1795-1796頃 / 錦絵大判三枚続 / 37.8×75.0
9	喜多川 歌麿	両国橋 船あそびの女たち	寛政7-8年頃 / 1795-1796頃 / 錦絵大判三枚続 / 36.5×76.0
10	喜多川 歌麿	名所腰掛八景 ギヤマン	寛政中期 / 1795頃 / 錦絵大判 / 37.6×24.5
11	喜多川 歌麿	婦人手業拾二工 手鞠づくり	寛政9年頃 / 1797頃 / 錦絵間判 / 37.8×25.2
12	喜多川 歌麿	風流愛興競 お千代 半兵衛	制作年不明 / 錦絵大判 / 35.6×23.0
13	喜多川 歌麿	松葉楼粧ひ 実を通す風情	寛政11年頃 / 1799頃 / 錦絵大判 雲母摺 / 37.7×24.8
14	喜多川 歌麿	山姥と金太郎	寛政後期-享和期 / 1800-1804 / 錦絵大判 / 38.6×25.4
15	喜多川 歌麿	栗を持つ山姥	寛政後期-享和期 / 1800-1804 / 長絵 / 50.3×22.0
16	喜多川 歌麿	雪の橋場	制作年不明 / 長絵 / 51.0×19.0
17	喜多川 歌麿	当世好物八景 さわき好	享和2-3年頃 / 1802-1803頃 / 錦絵大判 / 38.2×25.5
18	喜多川 歌麿	教訓親の目鑑 ぐうたら兵衛	享和2年 / 1802 / 錦絵大判 / 36.9×24.2
19	喜多川 歌麿	美人五面相 実があり相	享和期 / 1801-1804 / 錦絵大判 / 35.5×24.0
20	喜多川 歌麿	太閤五妻洛東遊観の図	文化元年 / 1804 / 錦絵大判三枚続 / 37.0×74.5
21	喜多川 歌麿	御所車美人行列の図	文化元-2年頃 / 1804-1805頃 / 錦絵大判三枚続 / 38.4×76.9
22	二代 喜多川 歌麿	其姿同じ舞風流 助六伊久	文化3-4年頃 / 1806-1807頃 / 錦絵大判 / 39.0×26.4
23	二代 喜多川 歌麿	玉屋内花紫	文化期 / 1804-1818 / 錦絵間判 / 34.1×22.8
24	二代 喜多川 歌麿	福遊小宝合	文化期 / 1804-1818 / 錦絵大判 / 37.5×25.5
25	喜多川 秀麿	高名金花池	享和-文化期 / 1801-1818 / 錦絵大判 / 38.5×25.0
26	喜多川 秀麿	風俗十二時 巳ノ刻	享和-文化期 / 1801-1818 / 錦絵大判 / 31.5×22.0
27	喜多川 菊麿	三味線芸者	文化期頃 / 1804-1818頃 / 団扇絵 / 24.6×35.6
28	喜多川 月麿	芸尽し見立宝船	文化元-文政13年頃 / 1804-1830頃 / 錦絵大判 / 38.0×25.3
29	二代喜多川歌麿・喜多川月麿・歌川国貞	三美人の図	制作年不明 / 摺物横長判 / 19.8×53.4
30	喜多川 式麿	今容女歌仙 扇屋内花扇	文化10年頃 / 1813頃 / 錦絵大判 / 39.2×26.7
31	晩器	五郎時宗とけはい坂少将	享和-文化期 / 1801-1818 / 柱絵 / 61.5×11.5
32	石上	金糸縫当世鹿子 おなつ 清十郎	制作年不明 / 錦絵間判 / 32.5×21.2
33	ぶんろう 文浪	若衆虚無僧と娘	享和期 / 1801-1804 / 錦絵間判 / 35.0×22.5
34	白峨	青楼美人花合 丁子屋内唐琴	制作年不明 / 錦絵間判 / 34.0×23.2

35	ひやくさい ひさのぶ 百齋 久信	しちふくついしゆん ことぶき 七福対春の寿 よみぞめ	制作年不明／錦絵大判／38.2×25.0
36	せんまん 千万	よしわらにわか 吉原俄	文化前期／1804頃／錦絵大判／39.0×26.2

第2章 栄之とその門人

No	絵師	作品名	制作年（和暦）／制作年（西暦）／判型／縦×横cm
37	ちようぶんさい えいし 鳥文齋 栄之	まつもと せうりょうていない まつもと 楼料亭内	寛政3-4年頃／1791-1792頃／錦絵大判三枚続／36.5×73.7
38	鳥文齋 栄之	せいろうびえらびあわせ はつかいざしきのず おうぎやないたきがわ 青楼美撰合 初買座敷之図 扇屋内瀧川	寛政8-9年頃／1796-1797頃／錦絵大判 雲母摺／35.6×24.0
39	ちようこうさい えいしやう 鳥高齋 栄昌	よしわらにわか 吉原俄	寛政6-9年頃／1794-1797頃／錦絵大判／38.0×24.6
40	いちらくてい えいすい 一楽亭 栄水	まつば やない せがわ 松葉屋内 瀬川	寛政後期／1800頃／錦絵大判／37.3×23.4
41	えいう 栄烏	せいろう び じんあわせ こめいろうあやこし 青楼美人合 五明楼文越	寛政期／1789-1801／錦絵大判 雲母摺／36.7×24.0
42	れきせんてい えいり 礫川亭 永理	ごん ばち こむらさき 権八 小紫	寛政後期／1800頃／錦絵大判 雲母摺／36.8×24.5
43	ごきやう 五郷	あふき やない びじん あふき 屋内美人	天明7-寛政2年／1787-1790／錦絵大判 紅嫌い／37.3×25.6
44	ちようてんさい えいしゆ 鳥轉齋 栄寿	だいこくてんうちで こづち 大黒天打出の小槌とおいらん	寛政後期／1800頃／錦絵大判／35.7×24.5
45	ちようえんさい えいしん 鳥園齋 栄深	たかじやう 鷹匠	寛政-文化期／1789-1818／錦絵大判／37.4×25.0

第3章 黄金期の浮世絵 天明・寛政期を中心に

No	絵師	作品名	制作年（和暦）／制作年（西暦）／判型／縦×横cm
46	とり い きよなが 鳥居 清長	し きはつけい ちようか せきしやう 四季八景 長夏夕照	安永8年頃／1779頃／錦絵中判／24.9×18.8
47	鳥居 清長	とうせいゆり び じんあわせ たつ みえん 当世遊里美人合 辰巳艶	天明2-4年／1782-1784／錦絵大判／38.0×24.8
48	鳥居 清長	すみだ がわ ふな あそ 隅田川船遊び	天明期／1781-1789／錦絵大判三枚続／37.8×77.2
49	くぼ しゆんまん 窪 俊満	りやうてい よる けい ほり うちそと 料亭夜の景 堀の内外	天明後期／1788頃／錦絵大判三枚続 紅嫌い／37.0×75.5
50	あんぎゆうさい えん し 闇牛齋 円志	すみだ がわ りやうてい ず 隅田川料亭図	安永-寛政期／1772-1801／錦絵大判三枚続／37.2×74.2
51	えいしやう さい ちよう き 栄松齋 長喜	ざしき だいどうさん ぶんごろう 座敷の大童山文五郎	寛政3-7年頃／1791-1795頃／錦絵大判二枚続／37.0×48.5
52	とうん 吐雲	し きのくあわせ 四季之句合	制作年不明／錦絵中判／25.5×18.9
53	きたお まさのぶ 北尾 政演	かなざわ はつけい すざき せいらん 金澤八景 州崎の晴嵐	安永9年頃／1780頃／錦絵中判／24.1×18.2
54	北尾 政演	とうせい えんぶ じゆつけい ず 当世艶風拾形図	天明2年頃／1782頃／錦絵中判／24.8×18.6
55	北尾 政演	よしわら けいせい しん び じんあわせ じひつかがみ たきがわ はなおうぎ 吉原傾城新美人合自筆鏡 滝川 花扇	天明4年／1784／摺絵本／37.0×49.6
56	北尾 政演	吉原傾城新美人合自筆鏡 せがわ まつひと 瀬川 松人	天明4年／1784／摺絵本／37.0×50.2
57	北尾 政演	吉原傾城新美人合自筆鏡 よつめ やない さと よつめ 屋内なな里	天明4年／1784／摺絵本／37.0×50.2
58	北尾 政演	吉原傾城新美人合自筆鏡 すみたまや こ すみたまやはなむらさき 角玉屋濃紫 角玉屋花紫	天明4年／1784／摺絵本／37.0×50.1
59	北尾 政演	吉原傾城新美人合自筆鏡	天明4年／1784／摺絵本／37.0×50.1
60	北尾 政演	吉原傾城新美人合自筆鏡 まつか ね屋うち東家 九重	天明4年／1784／摺絵本／37.0×50.1
61	北尾 政演	吉原傾城新美人合自筆鏡	天明4年／1784／摺絵本／37.0×50.1
参考	北尾 政演	ひやうし 表紙「吉原傾城新美人合自筆鏡」	天明4年刊行
62	かつかわ しゆんちやう 勝川 春潮	ななこまち そうし あらいこ まちみたて 七小町草紙洗小町見立	制作年不明／錦絵中判／26.4×19.7
63	勝川 春潮	みたていもせやま さくらまんかいにかいざしきのず 見立妹背山 桜満開二階座敷ノ図	天明後期-寛政前期／1788-1790頃／錦絵大判三枚続／37.8×77.0
64	かつかわ しゆんどう 勝川 春洞	ちわかがみ むらくも いとや いもうと こ 千話鏡月の村雲 糸屋妹小いと さしち あね 佐七 姉おふさ	寛政-文化期／1789-1818／錦絵大判／38.5×25.4
65	うたがわ とよひろ 歌川 豊広	ゆき ちやうず ばち 雪の手水鉢	寛政-享和期頃／1789-1804頃／錦絵間判／32.6×21.1
66	歌川 豊広	けん あそ 拳遊びの二美人	制作年不明／錦絵大判二枚続／37.1×50.4
67	うたがわ とよくに 歌川 豊国	おこそずきん おんな 御高祖頭巾の女	制作年不明／掛物絵／73.5×23.9
68	歌川 豊国	はつはなつきわか なつみ ず 初花月若菜摘の図	制作年不明／錦絵間判／33.1×22.9
69	歌川 豊国	うたがわ じゆうに けい さん がつ 歌川十二景 三月	寛政11-12年頃／1799-1800頃／錦絵間判／33.7×23.1

70	歌川 豊国	しながわりょうてい ず 品川料亭の図	制作年不明／錦絵大判三枚続／36.5×74.0	
71	うたがわとよくに 歌川豊国・歌川国満	うたがわとよくにみつ くらまやまみたてはながっせん 鞍馬山見立花合戦	うしわかまる 牛若丸	享和期／1801-1804／錦絵大判三枚続／38.5×76.0
72	ちようこうてい としまさ 彫工亭 俊正	ふうぞく ず 風俗図	制作年不明／摺物横長判／18.9×47.3	
73	かつかわしゆんえい 勝川春英・歌川豊国・他	うたがわとよくに ほか ふうぞく ず 風俗図	制作年不明／摺物横長判／19.5×50.7	

第4章 爛熟期の化政文化 文化・文政期を中心に

No	絵師	作品名	制作年（和暦）／制作年（西暦）／判型／縦×横cm	
74	ひしかわ りゆうこく 菱川 柳谷	ふうりゆう さんせき 風流和歌三夕	文化5年頃／1808頃／錦絵大判／37.6×25.0	
75	かつかわ しゆんぎょう 勝川 春暁	わかまつ やうち みどりぎ 若松屋内 緑木	文化9年頃／1812頃／錦絵大判／38.7×26.2	
76	かつかわ しゆんせん 勝川 春扇	せつちゆうないぎ 雪中内儀	制作年不明／掛物絵／74.3×25.0	
77	うたがわ とよきよ 歌川 豊清	いま びじんむすめ 今やう美人娘あわせ	文化後期／1818頃／錦絵大判／37.5×25.2	
78	きくかわ えいざん 菊川 英山	ちよう ずばち ほ し 手水鉢の母子	文化中期／1810頃／掛物絵／72.8×24.1	
79	菊川 英山	ふうりゆうおんなろっかせん 風流女六歌仙	おのの こまち 小野小町	制作年不明／錦絵大判／38.5×26.5
80	菊川 英山	かぜりゆうみなみえき しおひ 風流南驛汐干	しながわりょうてい ず 品川料亭の図	制作年不明／錦絵大判三枚続／36.2×75.4
81	かつしか ぼくさい 葛飾 北斎	はる こうらく 春の行楽	制作年不明／摺物横長判／18.7×49.3	
82	けいさい えいせん 溪斎 英泉	び えん せんじょこう 美艷仙女香	あさがすみ 潮くさき美人やふねの朝霞	文政6年頃／1823頃／錦絵大判／38.9×26.0
83	溪斎 英泉	うきよふうぞく み めくらべ 浮世風俗美女競	文政7年頃／1824頃／錦絵大判／35.6×24.7	
84	うたがわ くにさだ 歌川 国貞	ほたる 狩り	文化後期-文政前期／1818頃／錦絵大判三枚続／36.0×74.7	
85	うたがわ くによし 歌川 国芳	うめ さきがけ 梅の魁	文政期以降／1818以降／錦絵大判三枚続／37.3×74.5	
86	うたがわ ひろしげ 歌川 広重	とう とめいしょ りようこくゆう 東都名所 両国夕すずみ	天保2年-安政5年／1831-1858／錦絵大判三枚続／37.0×74.9	
87	歌川 広重	せつげつかよる ながめ すみだづつみやみ さくら 雪月花夜の眺 隅田堤闇の桜	天保2年-安政5年／1831-1858／团扇絵／38.0×45.5	

第5章 役者絵

No	絵師	作品名	制作年（和暦）／制作年（西暦）／判型／縦×横cm	
88	かつかわ しゆんしょう 勝川 春章	よんせい いわい はんしろう あげまき にせいいちかわ 四世岩井半四郎の揚巻と二世市川	安永5年頃／1776頃／錦絵大判／36.7×24.7	
89	勝川 春章	しよせい なむらなかぞう せいげん 初世中村仲蔵の清玄	安永6年／1777／錦絵細判／32.7×15.2	
90	勝川 春章	しよせい なむらなかぞう ちんぜいはちろうためとも 初世中村仲蔵の鎮西八郎為朝と五	せいちかわだんじゆうろう やひょうびようえむねきよ 世市川団十郎の弥平兵衛宗清	安永9年／1780／錦絵間判／31.9×22.0
91	勝川 春章	おの えこさぶろう ばんどうみつごろう 尾上小三郎 坂東三津五郎	明和7-天明期頃／1770-1789頃／錦絵中判／24.1×17.9	
92	勝川 春章	やくしゅえ 役者絵	明和7-天明期頃／1770-1789頃／錦絵細判／30.0×14.5	
93	いっびつ さい ぶんちよう 一筆斎 文調	にせいいちかわ こまぞう 二世市川高麗蔵	明和後期-安永前期／1772頃／錦絵細判／28.9×14.4	
94	しゆんすい 春水	やくしゅえ 役者絵	天明期頃／1781-1789頃／錦絵細判／31.0×13.9	
95	とう かどう せんきよう 東花堂 線橋	ばんどう みつごろう 坂東三津五郎	制作年不明／錦絵細判／32.4×14.9	
96	とりい きよなが 鳥居 清長	でかた 四世松本幸四郎の浮田 さきんご さんせい さむらそうじゆうろう たかお 左金吾と三世沢村宗十郎の高尾の ゆうき 幽鬼	天明8年／1788／錦絵大判／37.8×25.4	
97	かつかわ しゆんこう 勝川 春好	よんせい いわい はんしろう 四世岩井半四郎	安永9年頃／1780頃／錦絵間判／28.1×21.1	
98	勝川 春好	しよせい おの えまつすけ さんせい いちかわ やおぞう ごせ 初世尾上松助 三世市川八百蔵 五 いいちかわだんじゆうろう 世市川団十郎	天明前期／1781頃／錦絵細判三枚続／31.0×42.0	
99	勝川 春好	しこう よんせい いちかわだんぞう しばらく 市江 四世市川団蔵の暫	明和後期-天明期／1771-1789／錦絵細判／31.0×13.5	
100	かつかわ しゆんえい 勝川 春英	よんせい いわい はんしろう やまと や とじゃく 四世岩井半四郎 大和屋杜若	制作年不明／錦絵細判／31.6×14.0	
101	かつかわ しゆんざん 勝川 春山	さんせい いちかわ や おぞう どうじようじ 三世市川八百蔵の道成寺	天明後期／1788頃／錦絵細判／29.5×12.1	

102	かつかわ しゅんせん 勝川 春泉	よんせいまつもとこうしろう 四世松本幸四郎	天明後期一寛政前期／1789頃／錦絵細判／28.3×13.3
103	かつかわ しゅんげん 勝川 春艶	さんせいいちかわ こ ま ぞう 三世市川高麗蔵 はっせいもり たかん や 八世森田勘弥	寛政6年頃／1794頃／団扇絵／23.0×24.1
104	無款	役者絵	制作年不明／団扇絵／23.5×26.0
105	喜多川 歌麿	役者絵	制作年不明／錦絵細判／28.6×14.5
106	とうしゅうさい しゃらく 東洲斎 写楽	なかじまわだうえもん 中島和田右衛門のぼうだら ちようざ え 長左衛 もん なかむらこれぞう ふなやど 門と中村此蔵の船宿かな川やの権	寛政6年／1794／錦絵大判 雲母摺／37.7×24.5
107	東洲斎 写楽	にせい いちかわものす 二世市川門之助 だて のよさく 伊達の与作	寛政6年／1794／錦絵大判 雲母摺／38.4×25.3
108	くさむらとよまる 叢 豊丸	いちかわはくえん おおとも くるぬし 市川白猿 大友の黒主	寛政12年／1800／錦絵細判／26.4×13.5
109	うたがわ とよくに 歌川 豊国	やくしやぶたいのすがたえ 役者舞台の姿絵 はま村や	寛政6年／1794／錦絵大判／38.0×25.4
110	歌川 豊国	さんせいばんどうひこさぶろう かんしょうじょう ななせいかた 三世坂東彦三郎の菅丞相と七世片 おかに ざ えもん しらだゆう 岡仁左衛門の白太夫	寛政8年／1796／錦絵大判／37.0×25.7
111	うたがわ くにまさ 歌川 国政	みたまて やくしやじょうりきようげん 見立役者浄瑠璃狂言 おはん ちようざ えもん 長右衛門	制作年不明／錦絵間判／31.0×21.7
112	歌川 豊国	いちかわだんじゅうろう すけろく 市川団十郎の助六	制作年不明／団扇絵／22.0×25.0
113	歌川 豊国	いわいはんしろう あげまき 岩井半四郎の揚巻	制作年不明／団扇絵／22.1×24.4
114	歌川 豊国	まつもとこうしろう これひさ 松本幸四郎の伊久	制作年不明／団扇絵／21.6×24.0
115	うたがわ くにさだ 歌川 国貞	いわいはんしろう しらいごんばち 岩井半四郎の白井権八	文化期以降／1804以降／団扇絵／23.0×25.7

第6章 肉筆画

No	絵師	作品名	制作年（和暦）／制作年（西暦）／判型／縦×横cm
116	ちようぶんさい えいし 鳥文斎 栄之	おのの こ まちあまごい 小野小町雨乞	寛政後期以降／1801頃以降／絹本・軸／87.5×30.8
117	ちようぎようさい えいきよう 鳥玉斎 栄京	あさつまふね 朝妻船	制作年不明／絹本・軸／85.3×32.3
118	きたがわ ふじまる 喜多川 藤麿	み たて ろつつか せん 見立六歌仙	享和一文化期頃／1801-1818頃／絹本・軸／11.0×41.5
119	二代 喜多川歌麿	おいらん 花魁	文化3-文政期頃／1806-1830頃／絹本・軸／84.5×28.5
120	きたがわ つきまる 喜多川 月麿	しゃみせんげいしや 三味線芸者	文化元-文政13年頃／1804-1830頃／絹本・軸／111.6×44.6
121	きたがわ ゆきまる 喜多川 雪麿	え び す み た て 恵比寿見立	制作年不明／紙本・軸／94.5×30.0
122	喜多川 雪麿	だいこく み た て 大黒見立	制作年不明／紙本・軸／94.5×30.0
123	きたがわ しきまる 喜多川 式麿	ふくろくじゆ ゆうじよ 福祿寿と遊女	制作年不明／絹本・軸／111.0×52.0
124	せんりよう 千嶺	か や び じ ん 蚊帳美人	文化9年／1812／絹本・軸／91.3×31.9
125	くぼ しゅんまん 窪 俊満	ほたる お に び じ ん 蛍を追う二美人	制作年不明／絹本・軸／89.1×32.0
126	みやがわ しゅんすい 宮川 春水	おいらん 花魁	制作年不明／紙本・軸／81.5×25.3
127	む かん 無款	おいらんどうちゆう 花魁道中	制作年不明／紙本・軸／121.0×56.0
128	すい むてい しょうろく 酔夢亭 蕉鹿	おうかたゆう みちゆき 桜下太夫道行	制作年不明／絹本・軸／86.5×45.4
129	うたがわ とよくに 歌川 豊国	おうか じょうろう えいか 桜下上臈詠歌の図	制作年不明／絹本・軸／89.5×25.8
130	きくかわ えいざん 菊川 英山	たち び じ ん 立美人	制作年不明／紙本・軸／109.0×29.0
131	うたがわ くにひさ 歌川 国久	ゆき なか げいしや 雪の中の芸者	享和-文化期頃／1801-1818頃／絹本・軸／91.6×31.8
132	かつかわ しゅんぎよう 勝川 春暁	おかばしよ おんな 岡場所の女	制作年不明／絹本・軸／87.1×26.8
133	はるか ちしち 春川 五七	たち び じ ん 立美人	文化-天保2年頃／1804-1831頃／紙本・軸／124.0×28.0
134	うたがわ くになお 歌川 国直	かめい ど てんじん たいこ ばし 亀井戸天神太鼓橋	文化-天保期頃／1804-1844頃／絹本・軸／87.2×38.1
135	げっさい うた まさ 月斎 歌政	ゆき はしうえびじん 雪の橋上美人	文政期頃／1818-1830頃／絹本・軸／100.0×42.0